



# そげっば通信

## 6月

●あなたと市民センターをつなぐ情報紙

曾慶市民センター  
曾慶字神蔭32-1  
☎ 0191-75-2244  
FAX 0191-34-6630  
Email: info@yuin  
et-sogei.com

曾慶のお宝伝承プロジェクトが主催

## 「県・市指定文化財」を特別公開



出発前に大鳥居前で岩淵善朗会長が参加者に概要説明を行いました。

曾慶のお宝伝承プロジェクト主催（曾慶市民センター、結いネットそげい共催）による「そげいのお宝」県・市指定文化財特別公開が5月26日、曾慶字西の沢の熊野神社と羽黒派修験道場を会場に開催されました。さわやかな晴天となったこの日は、地域内外から約60人の参加があり、

曾慶の歴史遺産を直接観て学ぶ貴重な機会となりました。

朝9時30分に大鳥居前で行われた開会行事でプロジェクト代表の岩淵善朗さんは特別公開の趣旨などを「1300年前の人々の思いを感じてもらい今後1300年後につなげたい」と話しました。その後、現地解説者の熊野神社宮司の岩淵和彦さんと山寺建築の佐藤正男さんを紹介し、石段を上りながら仁王門までの



仁王門前は人で埋め尽くされました



熊野神社では建築様式の特徴などの解説を受けました

間、建築の特徴や仁王尊にまつわる逸話などを学習しました。明治維新に行われた「廃仏毀釈」の際に地域の人々が仁王尊を守ろうと近くの家（岩淵一雄さん宅）の土蔵に隠して難を逃れたことや、仁王尊の太くたくましい脚から「健脚の神」として崇拝され、大きな草鞋が奉納されていることなどを感慨深げに聞いていました。

その後一行は熊野神社に移動して、県指定となった本殿の特徴や同じ境内に設置されている八幡社（七福社）、室根神社、東方三社についての説明を受けました。現地では、市教育委員会の文化財調査研究員の畠山篤雄さんが紹介され、他にはない曾慶地域の豊富な歴史遺産の魅力についてお話をいただきました。

最後に向かった「羽黒派修験道場」では、中に入って庄巻の天井絵や極彩色の龍の欄間、祭壇に置かれていた約300年前に制作された仏像や神像・おしらすなど貴重な収蔵品の数々を目の当たりにし、岩淵宮司の解説に耳を傾けていました。

今回の特別公開では、地区内外から訪れた来場者に曾慶地域の歴史と共に魅力を発信する機会となりました。



充実の講師陣



修験道場の中で解説を聞く参加者

「春の剪定教室」を開催

## 剪定技術学び環境もきれいに

6月5日、曾慶地区センター周りの植木を教材に剪定教室を開催しました。この剪定教室は結いネットそげいと曾慶市民センターの共催により毎年春と秋に開催しているもので、この日は地区内外から13人の参加がありました。

講師を務めた一級造園技能士の鈴木隆廣さんから剪定ばさみ等の道具の研ぎ方を教わった後は、センター周りの生垣のキャラボクやドーダン、サツキなどを教材に「樹木の形を見ながらハサミを入れること」などのコツを教わりながら、実践で研修しました。剪定教室終了後には特産品開発チームによる美味しいざるそばをいただきながら懇談し、疲れを癒しました。



手慣れた様子でハサミを入れる参加者の皆さん

春のウォーキング教室

## ウォーキングと施設見学楽しむ



傘を差して洪民路をテクテク

5月31日、地区内外から9人が参加して洪民市民センター周辺を歩きました。朝からあいにくの雨模様でしたが、普段歩くことがない洪民の田園風景の中を楽しみながら歩きました。

その後参加者は一関市民俗資料館と芦東山記念館を見学し、高橋学芸員の説明を聞きながら思い出話に盛り上がったり芦東山の生涯を再確認しました。一関市民俗資料館では、曾慶も含む各地域の「オカザリ」が展示してありました。参加者は、雨にも負けずウォーキングを楽しむとともに地域の歴史文化にも触れました。

曾慶体育協会総会を開催

## 6年度の体育行事を決定

6月7日、曾慶体育協会の代議員会（総会）が曾慶地区センターで開催され、6年度の事業や予算について承認されました。当面の主な事業については、次のとおりです。

▷8月15日(木)…曾慶地区ソフトボール大会▷9月8日(日)…曾慶地区民運動会▷10月5日(土)～6日(日)…曾慶地区バレーボール大会▷10月13日(日)…町パパさんママさんバレーボール大会▷10月27日(日)…曾慶地区グランドゴルフ大会▷11月10日(日)…曾慶地区ニュースポーツ大会▷12月1日(日)…曾慶地区卓球大会



曾慶グラウンドと農村公園

## みんなで草刈すっきりと



二手に分かれて草刈をしていたできました。



6月9日、結いネットそげいと曾慶自治会等連絡協議会などによる曾慶グラウンドと曾慶農村公園の草刈が22人参加のもと行われました。

朝9時にグラウンドに集合し農村公園と二手に分かれて行き、結いネットそげいの役員だけでなく、各自治会からの協力もあり1時間半ほどの作業で農村公園の土手も含めてきれいになりました。ご協力ありがとうございました。

●大東地域・学びの土曜塾

### 学びの土曜塾《夏休み編》

大東地域内の小学生を対象に、今年も「学びの土曜塾《夏休み編》」を開催します。曾慶地区でヒツジを飼育されているお宅を訪れ、実際にヒツジを見学します。詳しくは、小学校を通じて配布するチラシをご覧ください。

- ◆日 時…7月29日(月) 9:30～16:00
- ◆会 場…曾慶地区センター
- ◆テーマ…「大東にヒツジ!?!」
- ※ 詳細は小学校から配布されるチラシをご覧ください。



### 猿にご注意!

◎ 6月中旬に曾慶地区センター前に猿が出ました!



《もし猿を見かけたら……》  
 目を合わせない/大きな声を出したり、驚かせたりしない/絶対にエサを与えない/家の戸締りを徹底する(2階も) …などにご注意願います。

### 夏の交通事故防止県民運動

7月15日(月)～7月24日(水)

#### 《運動の重点》

- ①暑さなどによる過労運転の防止
- ②高齢者と夏休み中の子どもの交通事故防止
- ③飲酒運転の根絶
- ④すべての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用の徹底

#### 【スローガン】

**わたるまえ わすれずかくにん みぎひだり**

◎ 5区の自治会長が畠山健治さんに代わりました。今後ともよろしく願いいたします。

## お知らせ

●いちのせき市民活動センター出前講座

### 地域協働体の役割と明日の曾慶を考える

- ◇日時…7月18日(木)午後1時30分～
- ◇会場…曾慶地区センター多目的ホール
- ◇講師…いちのせき市民活動センター  
センター長 小野寺浩樹氏 ほか
- ◇対象…結いネットそげい役員・理事及び関心のある人

曾慶に地域協働体「結いネットそげい」が誕生してから10年。大きな期待の中で立ち上げられた協働体でしたが、当時では考えられなかった大きな環境の変化があります。今年度迎える新たな地域づくり計画策定前に地域協働体の役割や変化に対応した今後の地域運営に必要な考え方などをみんなで学習します。

### 短歌を一緒に楽しみませんか?

『千既短歌会』では、一緒に短歌を楽しむ仲間を募集しています。毎月の例会の他、FAXでの投稿も可能です。添削の上、会報に掲載させていただきます。

※ 詳しくは、会報担当の佐藤知男さん(☎56-2526)まで。(佐藤さんは曾慶出身です)

### 音楽喫茶「結」

MusicCafe Yui

次の開店は7月27日(土)14:00～16:00です

◎7月の音楽喫茶は、前半は「サマーソング特集」。懐かしいフォークソングや洋楽などを中心におかけします。後半はリクエストコーナー、または6月に好評だった歌声喫茶になるかも?

## 農機バンク

\*農業機械“など”  
ほしい人といらない人の情報交換コーナー\*



#### 《売りたい》

- ◎オート播種機(苗箱)
- ◎バインダー(ヤンマー/BE25/湿田タイヤ付/6角タイヤ)
- ◎ラクター(クボタ)
- ◎バインダー(ヤンマー/YB25/タイヤ良)
- ◎井戸ポンプ(テラダ製・新品)
- ◎コンプレッサー(日立/200V)
- ◎ディスクハロー(180cm巾)
- ◎粉精米機(丸七製作所/M2/原動機なし)
- ◎米選機(サタケ/GPA330/100V/デジタル計量器付)
- ◎ハーベスタ(ヤンマー)
- ◎金網製トレー(120×60×3cm)
- ◎ハロー(クボタ/HMT2010BKA/2M/24馬力に使用)
- ◎芝刈機(ナショナル/EY2272/100V/電動)
- ◎チェーンソー(ヤンマー/YSK/400)
- ◎種蒔き機(大豆・とうもろこし用)
- ◎電動ドライバー・ソケット・レンチ他
- ◎ビニールハウス用パッカー
- ◎草刈り工具
- ◎電動薪割り機
- ◎電動コード他
- ◎シャープナー
- ◎ポット型浄水器
- ◎ツールボックス
- ◎スプレー・はさみ・熊手セット
- ◎フック・丸ヤスリセット
- ◎鳥よけ

#### 《買いたい》

- ①小型トラクター ②動力噴霧機 ③管理機 ※写真入りの最新情報は市民センターで閲覧できます。

# そげいびと

## ②5 佐藤 誠さん (44) ～曾慶字砂子田～



古民家の再生と保存に  
情熱を燃やす4代目

今月は大工だった曾祖父の代から107年にわたり続く建築業を営む4代目の佐藤誠さんです。「佐藤工夢店の名前は先代の建治さんが株式会社を設立する際に「夢があった方がいいから」と名付けたもの。急逝した父親からその会社を引き継いだのは平成24年。誠さんはまだ32歳でした。

幼い頃から祖父や父の仕事を見てきた誠さんが建築の道を目指したのは、自然の成り行きだったようです。高校と専門学校を卒業し奥州市のゼネコンで9年間修行し、この間実務経験をクリアする最短期間で一級建築士の国家資格に挑戦し見事一発合格。「今しかない」と思い、本気で勉強した」と20年前を振り返ります。古民家再生やリノベーション(大規模改修)を得意とする佐藤工夢店ですが、新築以上に技術が必要で「素晴らしい技術を持った職人さんたちがいるからこそ」と感謝します。現在、職人や事務員など併せて

12人の社員が会社を支えます。社会全体で職人さんが減っていることも危惧し、技術継承の必要性も訴えます。古民家鑑定士の資格も持つ誠さんは「古民家は文化財、工芸品だと思う。各地で古民家が壊されていくのを見ると胸が痛む」と話し、このほど新たに古民家のマッチング事業を考案。ホームページ等を使って「現状のまま」欲しい人につなぐという潜在需要に答え、少しでも移住や地域の維持などにつなげれば嬉しいと話してくれました。

いつまでも住みやすく  
持続可能な曾慶を

釣りや料理など多趣味な誠さんですが、なかなか釣りに行けていないのが目下の悩み。それというのも、商工会議所青年部大東支部長や建築士会一関支部女性・青年委員長などの10以上の役職を引き受けているためです。そのお手本は「いやいややるのではなく喜んで引き受ける」という従兄弟叔父の存在があります。建築資材が高騰しているなど厳しい状況もありますが「人生、いいことばかりでもないが悪いことばかりではない」と話す誠さん、愛する家族の存在を活動のエネルギーに変え、びっしりと詰まったスケジュールの中を飛び回っています。

曾慶若者会議「わぎやすたー、S」のメンバーでもある誠さんは取材の最後に、「いつまでも住みやすく持続可能な曾慶であればいい」と話してくれました。

## 曾慶の人口と世帯数

令和6年6月1日現在

行政区	世帯数	男	女	合計
1区	28	35	26	61
2区	67	90	89	179
3区	53	65	77	142
4区	49	66	73	139
5区	65	77	68	145
6区	40	60	58	118
7区	30	38	41	79
13区	35	48	39	87
こはぎ荘	49	19	30	49
合計	416	498	501	999
前月比	0	△2	△1	△3



曾慶百景  
はちまんじんじゃあところ  
八幡神社跡地

神蔭地内の水田の角に市教育委員会で建てた「八幡神社跡地」の標柱があります。実際には現在の曾慶農村公園付近(砂子田)にあり、そこには馬場があって祭日には流鏝馬神事も行われていたとも。八幡神社は天喜5年(1057)源義家の家臣が勧請したと云われ、その後明治19年(1886)に現在の熊野神社に合祀、現在は熊野神社右隣の社殿に祀られています。八幡神社の神額は明治20年より羽黒派修験道場に保管されています。